

2025年12月の青森県の天候(速報)

令和8年1月6日
青森地方気象台

【特徴】

○高温

1 天候経過

全般 この期間、低気圧や前線が通過し、冬型の気圧配置となった影響で、雪や雨の日が多くたが、高気圧に覆われて晴れの日もあった。

平均気温は、平年より高かったが津軽ではかなり高い所もあった。また、21日は暖かい空気が流入したため、県内2地点で12月として日最高気温の高い方から1位を更新した。降水量は、平年よりかなり多いまたは多かった。日照時間は、平年より少ないまたは平年並だったが、津軽ではかなり少ない所もあった。降雪量は、平年より少ないとばかり少なかった。最深積雪は、津軽と下北では平年並またはかなり少なかった。三八上北では平年より少ないとばかり少なかった。

上旬 この期間、低気圧や前線が通過し、冬型の気圧配置となる日が多くたため、雨や雪の日が多くたが、高気圧に覆われ晴れの日もあった。

平均気温は、平年並または高かった。降水量は、平年より多いまたはかなり多かった。日照時間は、平年並または多かったが、津軽と三八上北では少ない所もあった。降雪量は、平年並または多かったが、津軽では少ない所もあった。最深積雪は、平年並または多かったが、津軽と三八上北では少ない所もあった。

中旬 この期間、前半は低気圧や前線の影響により曇りや雪または雨の日が多くたが、後半は高気圧に覆われたため晴れの日が多く、気温も高かった。

平均気温は、平年より高かった。降水量は、平年よりかなり多いまたは多かったが、津軽では平年並の所もあった。日照時間は、津軽と三八上北では平年並または少なかったが、三八上北では多い所もあった。下北では平年より少ないとばかり少なかった。降雪量は、平年より少ないとばかり少なかったが、津軽と三八上北では平年並の所もあった。最深積雪は、平年より少ないとばかり少なかったが、平年並の所もあった。

下旬 この期間、低気圧や前線が通過し冬型の気圧配置となった影響で、雪や雨の日が多くたが、高気圧に覆われて晴れの日もあった。

平均気温は、平年よりかなり高いまたは高かった。降水量は、津軽では平年よりかなり多いまたは多かった。下北と三八上北では平年より多いまたは平年並だった。日照時間は、平年よりかなり少ないとばかり少なかったが、平年並だった。降雪量は、津軽では平年並またはかなり少なかったが、多い所もあった。下北と三八上北では平年より少ないとばかり少なかった。最深積雪は、津軽では平年並またはかなり少なかったが、多い所もあった。下北と三八上北では平年より少ないとばかり少なかった。

注意事項

この資料内のデータは、現時点での速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

本資料に掲載されている観測値は、断り書きがない限り、青森は気象官署、深浦・むつ・八戸は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所(アメダス)の観測値を使用しています。

観測所一覧表、観測所配置図、平年値等を必要とする方は、青森地方気象台ホームページをご覧になるか、または当台担当者までお問い合わせください。

なお、本資料の著作権は青森地方気象台が有します。掲載されているデータや図表を利用する場合は、「青森地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

本資料に関するお問い合わせ先

青森地方気象台 電話(017)741-7413

2 極値・順位の更新等 12月

(1) 官署及び特別地域気象観測所(青森・深浦・むつ・八戸):12月として3位まで記載

要素名	地点名	観測値	順位	起日	従来の極値	観測年	起日	統計開始年
日降水量(mm)	深浦	50.5	2	21	93.5	2006	27	1940
月降水量の多い方から (mm)	深浦	272.0	1	—	238.5	2008	—	1940
日最高気温の高い方 から(°C)	八戸	18.8	3	21	19.7	1990	1	1936
日最低気温の高い方 から(°C)	深浦	10.1	3	20	12.1	1990	1	1940

(2) 地域気象観測所(青森・深浦・むつ・八戸を除く):12月として1位を記載(統計期間10年以上)

要素名	地点名	観測値	順位	起日	従来の極値	観測年	起日	統計開始年
日最大10分間降水量 (mm)	大間	4.0	1	30	3.5	2021	3	2008
	湯野川	6.5	1	1	3.0	2020	24	2008
	小田野沢	3.5	1	1	3.0	2022	22	2008
	脇野沢	2.5	1	1	2.5	2024	17	2008
	蟹田	5.0	1	1	3.5	2008	11	2008
	鰯ヶ沢	4.0	1	11	4.0	2017	11	2008
	七戸	2.5	1	1	2.5	2011	3	2008
	岳	4.5	1	1	4.0	2022	26	2008
	大鰐	4.0	1	1	3.0	2018	4	2010
	碇ヶ関	4.0	1	8	3.0	2018	4	2008
	休屋	3.0	1	1	3.0	2008	11	2008
	戸来	2.5	1	11	2.0	2019	14	2008
	三戸	2.5	1	11	2.0	2019	27	2008
日最大1時間降水量 (mm)	五所川原	10.0	1	11	8	1998	16	1976
日降水量(mm)	野辺地	50.0	1	14	40.5	2016	22	2008
月降水量の多い方から (mm)	蟹田	201.5	1	—	196	2004	—	1976
	野辺地	188.0	1	—	171.5	2024	—	2008

	大鰐	224.0	1	—	178.0	2010	—	2010
	碇ヶ関	267.0	1	—	226.0	2010	—	1976
	休屋	245.0	1	—	238.0	2010	—	1982
日最高気温の高い方 から(°C)	大間	15.6	1	21	15.6	2018	4	1976
	三戸	18.8	1	21	18.7	1990	1	1976

地域気象観測所の降水量の最小単位は2008年3月25日まで1mm単位(2008年3月26日から0.5mm)

(3) 降雪量・最深積雪

地点	降雪の深さ月合計(cm)			月最深積雪(cm)		
	本年	平年値	平年比(%)	本年	平年値	平年比(%)
大間	9	29	31	6	9	67
むつ	42	66	64	13	24	54
今別	36	103	35	10	30	33
脇野沢	39	114	34	12	30	40
五所川原	17	122	14	5	36	14
青森	101	143	71	46	51	90
野辺地	49	97	51	14	29	48
鰯ヶ沢	26	84	31	6	26	23
青森大谷	158	//	//	43	//	//
深浦	29	50	58	12	19	63
弘前	101	147	69	37	37	100
酸ヶ湯	429	376	114	249	195	128
十和田	19	72	26	8	19	42
八戸	8	22	36	3	9	33
碇ヶ関	113	133	85	34	37	92
三戸	37	65	57	9	17	53

"値)"は準正常値で、データの一部に欠測がある。"//"は該当する値がない。

3 日々の気圧配置 12月

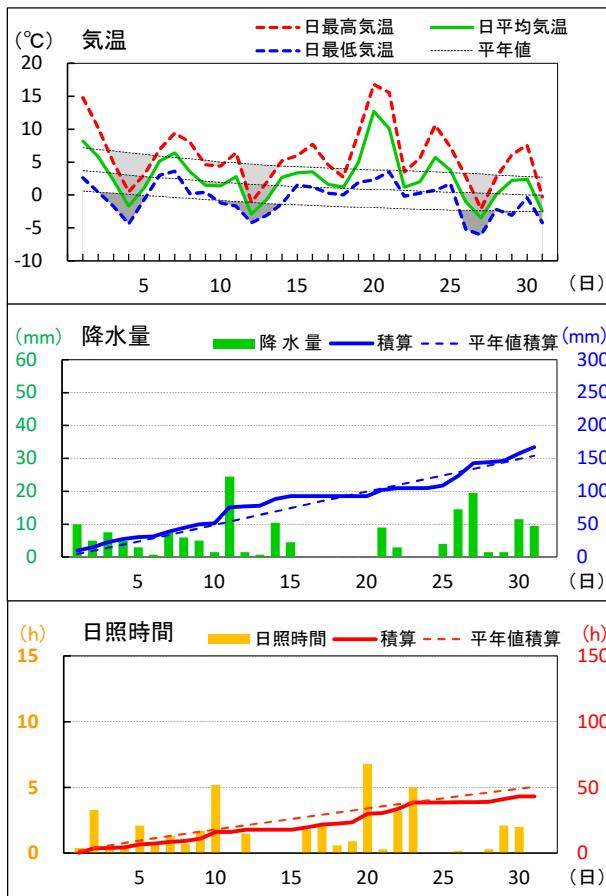
- 1日：北海道付近にある低気圧からのびる前線が、北日本を通過する。
- 2日：東北地方は、日本の東にある高気圧に覆われる。一方、日本海に低気圧があり、北東へ進む。
- 3日：オホーツク海にある低気圧が、北へ進む。また、日本の東にある別の低気圧が、北東へ進む。
- 4日：カムチャツカ半島付近の低気圧が発達し、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 5日：北日本は、冬型の気圧配置が続く。
- 6日：日本付近は、高気圧に覆われる。一方、日本海は、気圧の谷となる。
- 7日：北日本は、気圧の谷となる。
- 8日：低気圧が日本海から北海道付近に進み、そこからのびる前線が東北地方を通過する。
- 9日：千島近海の低気圧が発達し、北日本は冬型の気圧配置となる。
- 10日：日本付近は、日本海にある高気圧に覆われる。
- 11日：低気圧が日本海から千島近海に進み、そこからのびる前線が東北地方を通過する。
- 12日：千島近海にある低気圧が発達し、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 13日：本州付近は、高気圧に覆われる。
- 14日：発達中の低気圧が、東海道沖から三陸沖に進む。また、日本海中部にも発達中の低気圧があり、北東へ進む。
- 15日：千島近海に低気圧があつて、北東へ進む。北日本は、冬型の気圧配置となる。
- 16日：北日本は、気圧の谷となる。
- 17日：北日本は、引き続き気圧の谷となる。
- 18日：本州付近は、日本海中部にある高気圧に覆われる。
- 19日：本州付近は、高気圧に覆われる。
- 20日：本州付近は、日本の東にある高気圧に覆われる。一方、サハリン付近にある低気圧から、日本海に前線がのびる。
- 21日：オホーツク海にある低気圧からのびる前線が、東北地方を通過し冬型の気圧配置となる。
- 22日：日本付近は、日本海中部にある高気圧に覆われ、冬型の気圧配置が緩む。
- 23日：北日本は、日本の東にある高気圧に覆われる。
- 24日：サハリン付近にある低気圧からのびる前線が、北日本を通過する。また、別の前線を伴った低気圧が、日本海を北東へ進む。
- 25日：日本付近は、気圧の谷となる。
- 26日：サハリン付近で低気圧が発達し、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 27日：北日本は、冬型の気圧配置が続く。
- 28日：本州付近は、高気圧に覆われる。
- 29日：本州付近は、日本の東にある高気圧に覆われる。一方、日本海は、気圧の谷となる。
- 30日：北日本は、気圧の谷が通過し冬型の気圧配置となる。
- 31日：日本付近は、冬型の気圧配置が続く。

4 青森の天気概況 12月

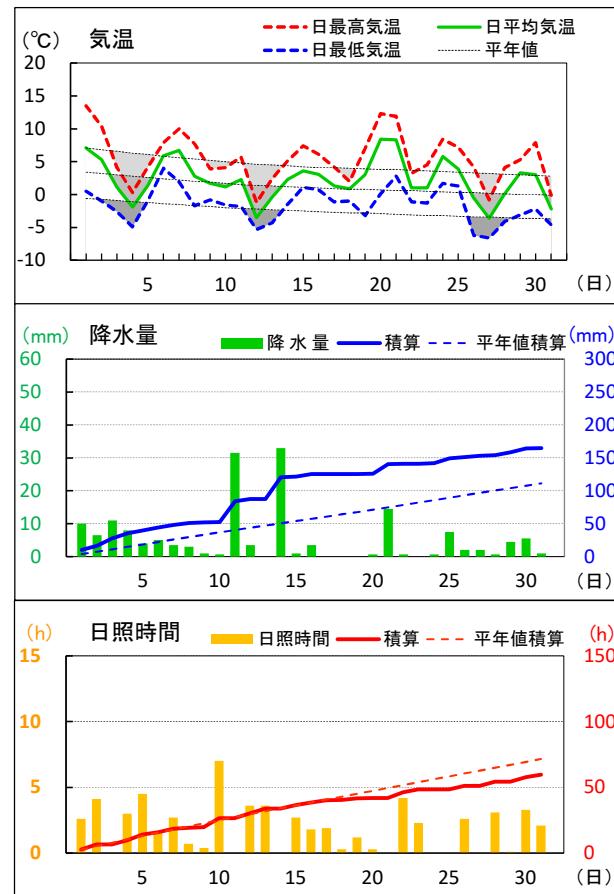
日付	06時～18時	18時～翌06時
1日	雨時々曇、雷を伴う	晴後一時曇
2日	曇時々晴一時雨	雨、みぞれを伴う
3日	雨時々みぞれ一時曇	雪一時みぞれ
4日	雪	雪時々曇
5日	雪時々曇、みぞれを伴う	曇後雪時々みぞれ
6日	雨時々曇一時みぞれ	雨時々曇一時晴
7日	雨時々曇一時晴	雨時々曇後晴
8日	雨時々曇一時晴	みぞれ一時雨
9日	雪時々曇一時みぞれ	雪一時晴後みぞれ時々曇
10日	曇一時雪後晴、みぞれを伴う	晴後雨時々曇、みぞれを伴う
11日	雨	雪一時みぞれ
12日	雪時々曇	雪時々曇
13日	曇後雪時々晴	曇
14日	みぞれ時々曇後雨	雨時々曇
15日	曇後雨時々雪一時みぞれ	雪後曇時々晴
16日	みぞれ一時晴後雨時々曇	曇一時雪後晴
17日	晴時々曇後みぞれ一時雪	雪時々曇一時みぞれ
18日	曇後雪時々晴	曇時々晴一時雪
19日	曇後雨一時晴、みぞれを伴う	晴一時雨
20日	晴後曇一時雨	曇時々晴一時雨
21日	雨時々曇	曇後みぞれ時々雪一時雨
22日	雪後曇時々晴	曇時々雪
23日	曇時々晴	曇一時晴後時々雪
24日	雪時々曇後雨、みぞれを伴う	雨時々曇
25日	雨一時曇後時々みぞれ	雨時々曇後みぞれ
26日	雪時々みぞれ一時曇	雪時々曇
27日	大雪	雪
28日	雪時々曇後みぞれ	晴後一時曇
29日	曇時々雨一時晴	雨後曇時々晴、みぞれを伴う
30日	雨一時曇後一時みぞれ、雷を伴う	雪時々みぞれ一時曇
31日	雪時々曇	雪

5 気象経過図 12月

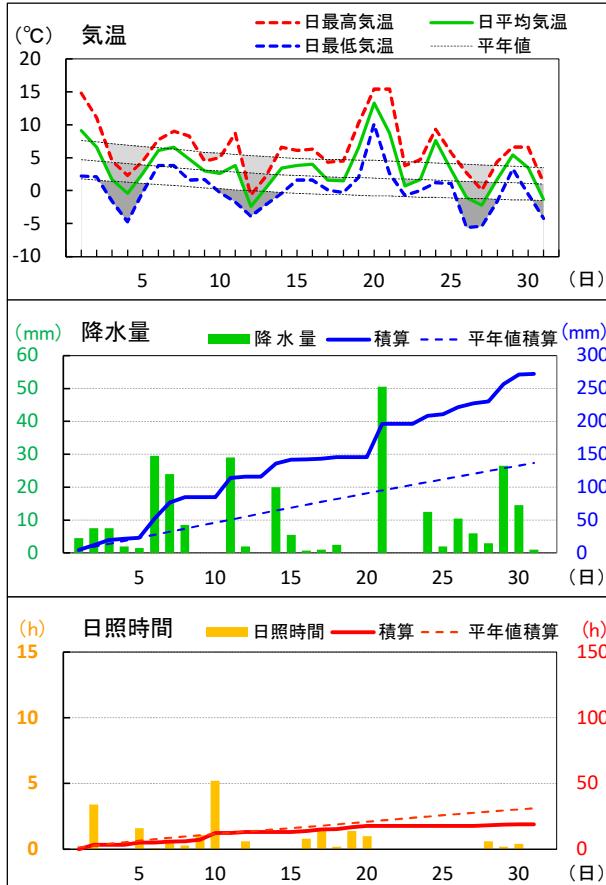
青森



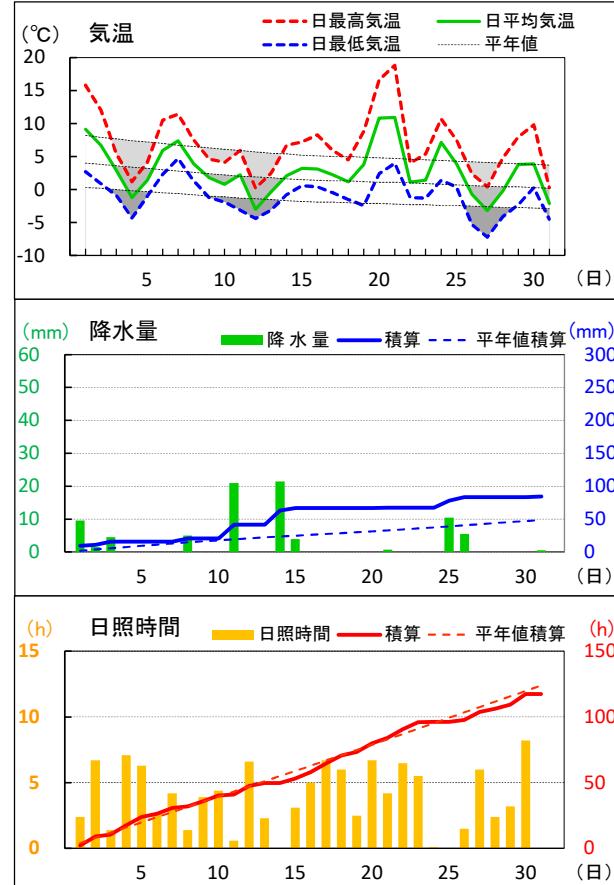
むつ



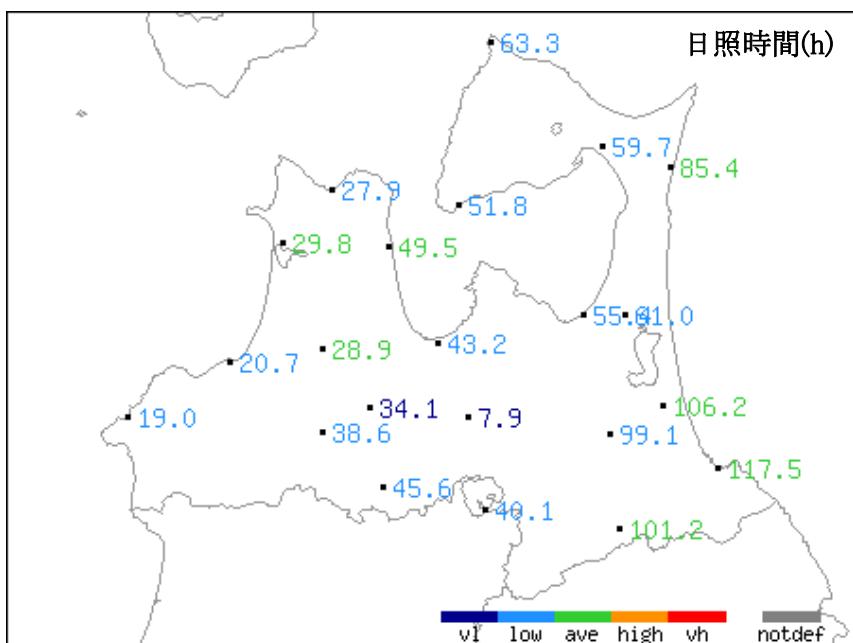
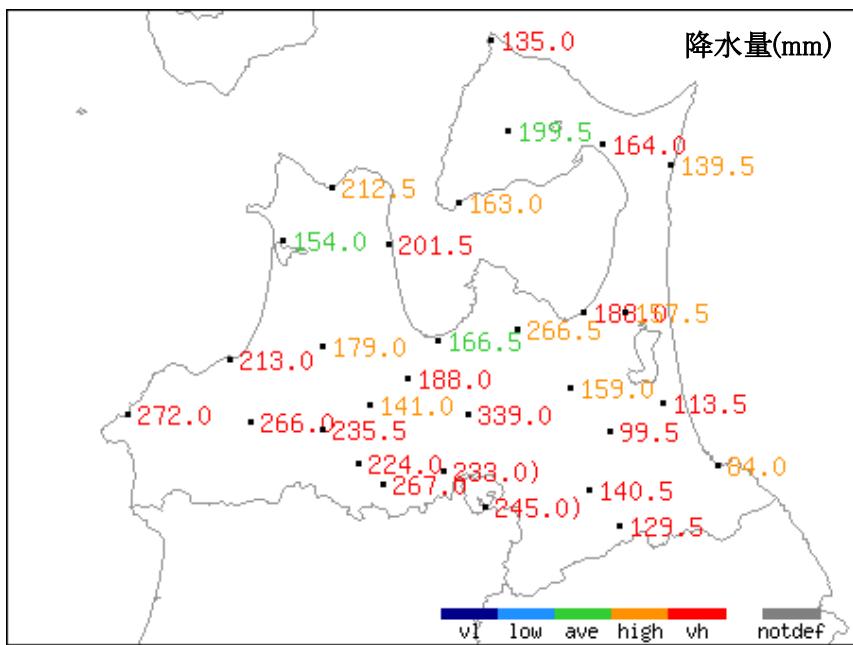
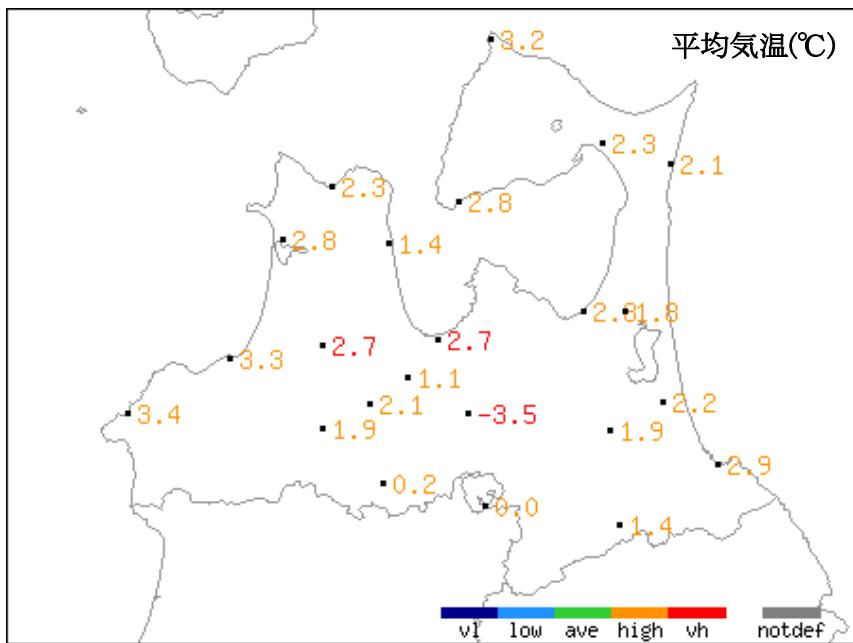
深浦



八戸



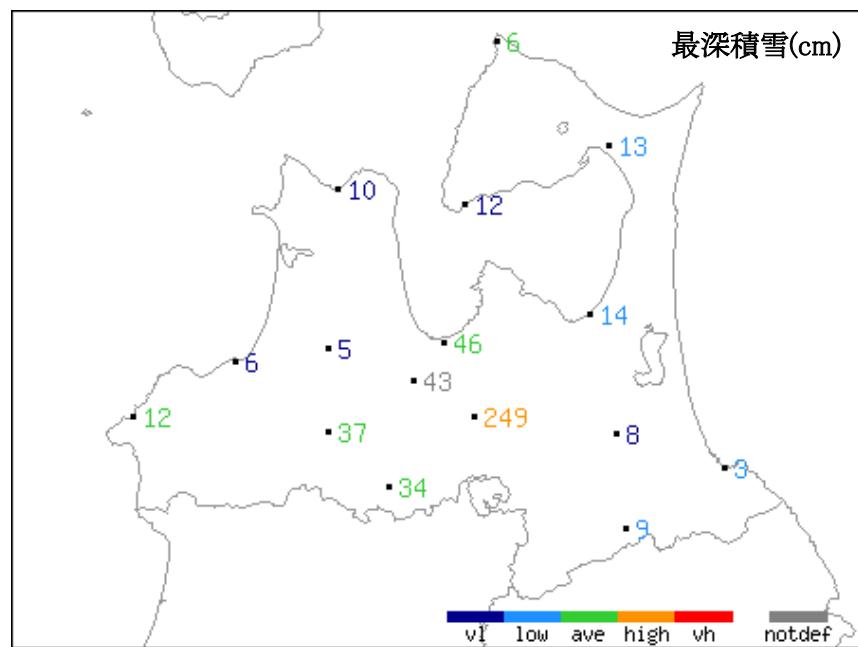
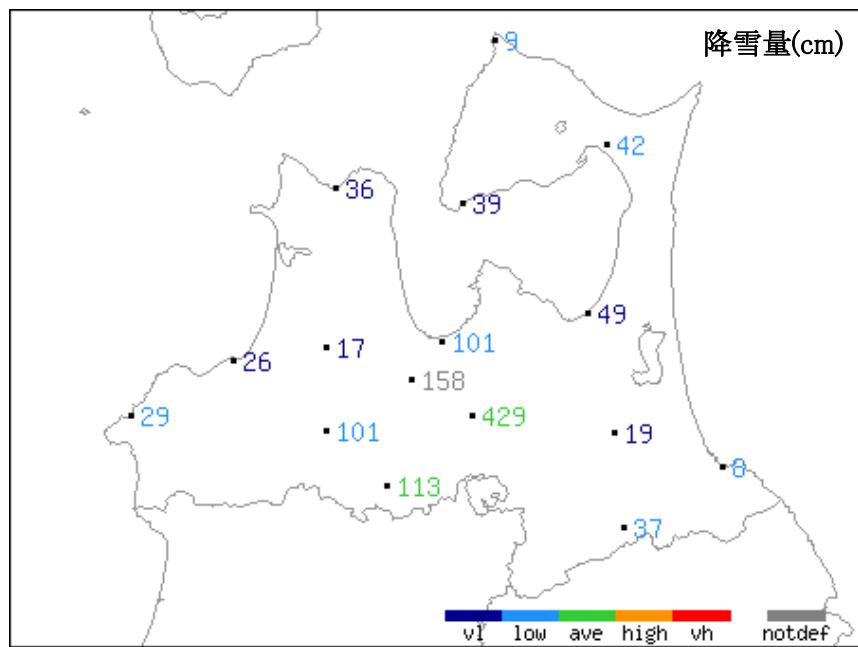
6 気象分布図(平均気温・降水量・日照時間) 12月



階級区分	
vl	: かなり低い(少ない)
low	: 低い(少ない)
ave	: 年平均
high	: 高い(多い)
vh	: かなり高い(多い)
notdef	: 資料なし

記号の意味	
値	: 正常値
—	: 現象なし
値)	: 準正常値
値]	: 資料不足値
×	: 欠測

気象分布図(降雪量・最深積雪) 12月



階級区分

vl	: かなり低い(少ない)
low	: 低い(少ない)
ave	: 平年並
high	: 高い(多い)
vh	: かなり高い(多い)
notdef	: 資料なし

記号の意味

値	: 正常値
-	: 現象なし
値)	: 準正常値
値]	: 資料不足値
×	: 欠測

観測所		要素	平均気温(値°C、平年差°C)				降水量(値mm、平年比%)				日照時間(値h、平年比%)			
			期間	上旬	中旬	下旬	月	上旬	中旬	下旬	月	上旬	中旬	下旬
気象官署	青森	本年	3.4	2.9	1.9	2.7	51.0	41.5	74.0	166.5	16.3	13.8	13.1	43.2
		平年	2.7	1.1	0.4	1.4	46.9	53.3	54.9	155.2	18.4	15.4	16.6	50.4
		平年差(比)	+0.7	+1.8	+1.5	+1.3	109	78	135	107	89	90	79	86
		階級区分	高い	高い	かなり高い	かなり高い	多い	平年並	多い	平年並	平年並	平年並	少ない	少ない
特別地域気象観測所	深浦	本年	4.3	3.6	2.5	3.4	85.0	60.5	126.5	272.0	12.4	5.4	1.2	19.0
		平年	3.8	2.1	1.5	2.4	45.1	46.1	46.5	137.6	11.4	8.9	10.5	30.9
		平年差(比)	+0.5	+1.5	+1.0	+1.0	188	131	272	198	109	61	11	61
		階級区分	平年並	高い	高い	高い	かなり多い	多い	かなり多い	かなり多い	平年並	少ない	かなり少ない	少ない
	むつ	本年	3.1	2.1	1.8	2.3	52.5	73.0	38.5	164.0	26.6	15.4	17.7	59.7
		平年	2.5	0.9	0.3	1.2	35.1	33.7	41.6	110.5	24.7	22.0	23.9	70.6
		平年差(比)	+0.6	+1.2	+1.5	+1.1	150	217	93	148	108	70	74	85
		階級区分	平年並	高い	かなり高い	高い	多い	かなり多い	平年並	かなり多い	平年並	少ない	少ない	少ない
	八戸	本年	3.9	2.5	2.4	2.9	20.5	46.5	17.0	84.0	40.4	39.5	37.6	117.5
		平年	3.1	1.4	0.7	1.7	16.8	12.1	20.5	48.9	39.7	40.1	44.3	124.1
		平年差(比)	+0.8	+1.1	+1.7	+1.2	122	384	83	172	102	99	85	95
		階級区分	高い	高い	かなり高い	高い	多い	かなり多い	平年並	多い	平年並	平年並	少ない	平年並
地域気象観測所	五所川原	本年	3.3	2.8	1.9	2.7	60.0	63.5	55.5	179.0	13.7	10.7	4.5	28.9
		平年	2.7	0.9	0.3	1.3	45.9	49.3	46.8	141.5	11.9	9.7	10.4	32.0
		平年差(比)	+0.6	+1.9	+1.6	+1.4	131	129	119	127	115	110	43	90
		階級区分	高い	高い	かなり高い	かなり高い	多い	多い	平年並	多い	平年並	平年並	かなり少ない	平年並
	弘前	本年	2.8	1.6	1.4	1.9	58.5	81.0	96.0	235.5	19.7	14.6	4.3	38.6
		平年	2.2	0.5	-0.1	0.8	38.9	43.5	47.6	130.1	18.9	16.0	18.0	52.9
		平年差(比)	+0.6	+1.1	+1.5	+1.1	150	186	202	181	104	91	24	73
		階級区分	平年並	高い	かなり高い	高い	多い	かなり多い	かなり多い	かなり多い	平年並	平年並	かなり少ない	少ない
	黒石	本年	3.0	2.0	1.4	2.1	36.5	53.0	51.5	141.0	15.0	14.0	5.1	34.1
		平年	2.2	0.3	-0.4	0.7	31.0	30.4	31.5	92.9	17.7	14.3	16.1	48.1
		平年差(比)	+0.8	+1.7	+1.8	+1.4	118	174	163	152	85	98	32	71
		階級区分	高い	高い	かなり高い	高い	多い	かなり多い	かなり多い	多い	平年並	平年並	かなり少ない	かなり少ない
	三沢	本年	3.0	1.9	1.8	2.2	21.5	71.0	21.0	113.5	36.1	42.0	28.1	106.2
		平年	2.7	0.9	0.2	1.2	19.5	18.9	22.7	61.2	36.4	34.8	37.9	109.1
		平年差(比)	+0.3	+1.0	+1.6	+1.0	110	376	93	185	99	121	74	97
		階級区分	平年並	高い	かなり高い	高い	多い	かなり多い	多い	かなり多い	平年並	多い	少ない	平年並
	十和田	本年	2.8	1.7	1.4	1.9	21.5	60.0	18.0	99.5	29.3	34.0	35.8	99.1
		平年	2.1	0.4	-0.4	0.6	17.9	14.3	19.1	51.2	35.4	35.9	38.6	109.9
		平年差(比)	+0.7	+1.3	+1.8	+1.3	120	420	94	194	83	95	93	90
		階級区分	平年並	高い	かなり高い	高い	多い	かなり多い	多い	かなり多い	少ない	平年並	平年並	少ない

※ “値”は準正常値で、データの一部に欠測がある。”値”は資料不足値で、平年差(比)及び階級区分は求めない。”--”は現象がない。